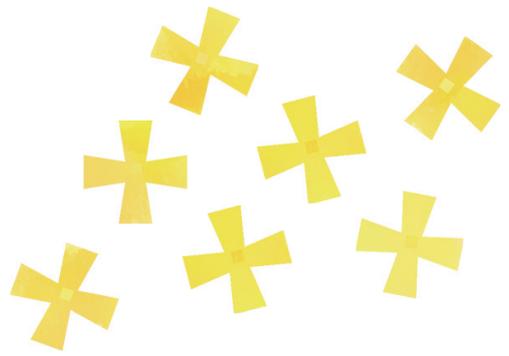


菜の花

NHO IBUSUKI MEDICAL CENTER



No. 45
令和元年 10月



当院のロゴマークは、指宿市が誇る「菜の花」をモチーフにしています。



たくさんの黄色い円は花の部分を表しており、菜の花は小さな花が集まって1つの花を形成しているというように、病院のスタッフ1人ひとりが集まって、病院という組織があるのだということを表現しています。

緑の弧は菜の花の葉と、病院（花の部分）には新しい風が常に舞い込み、また病院が地域に新しい風を送り出しているという「風」のイメージを示しています。

contents

P.3	第2回職員合同宿泊研修に参加して	P.7	ふれあい看護体験報告
P.4-5	第2回職員合同宿泊研修記録写真	P.8	指宿 菜の花通信 外来診療担当医一覧
P.6	職場紹介		

理念

患者さまにやさしく、

地域に信頼される

良質な医療の提供をめざします。

運営方針

- 1 がん診療の治療の向上をめざします。
- 2 成育医療の充実をめざします。
- 3 救急医療の充実をめざします。
- 4 地域医療機関との連携を図り、説明と同意に基づいた安全で質の高い医療をめざします。



第2回 職員合同宿泊研修に参加して



院長
鹿島 克郎

“コミュニケーションの質が人生の質を左右する”

世界的なコーチとして有名なアンソニー・ロビンズの言葉だそうです。この方には、クリントン大統領やゴルバチョフ大統領、ダライラマ、ダイアナ妃など世界の超一流がコーチを受けたそうです。

第2回 職員合同宿泊研修を6月28日、石本 田鶴子先生を講師に招き、メディポリス指宿で行いました。参加者総数は、84名で昨年の第1回よりも20名多く参加してくれました。今回のテーマは、“チーム医療を支えるコミュニケーション～患者さんと信頼関係を築くために～”です。

石本先生は、日本コミュニケーション能力認定協会のシニアトレーナーで現在、大分を中心に活躍されています。石本先生の最初の問いかけが、“コミュニケーションの目的は何でしょう？”でした。冒頭で紹介したように、コミュニケーション次第で人生が大きく変わることを世界のリーダー達は知っているからこそ、そのスキルを身につけようと必死なのです。因みに答えは、“人との関わりの中で、幸せな人生を創りあげていくこと”でした。

ここで注意しておきたいことは、スキルとテクニックは異なるということです。テクニックは単なるうわべの技術であるのに対して、コミュニケーションスキルは、相手に心をしっかり伝え、信頼関係をつくるために必要な技術です。驚いたことに、人は相手の言葉そのものより、相手のしぐさや話し方に大きく影響されるそうです（言語の影響7%、非言語の影響93%）。グループワークに参加し、話し方の重要性を体験できました。

患者さんと信頼関係を築くためにまずやるべきことは、最後までその思いを聴くことです。

“結果を残す人は聴き上手” “人を動かすには、聴くが9割”

“人は信頼できる人の言うことをきく”

聴く力が弱いことは、医療人としては致命的です。そして日頃から言葉だけでなく、表情やしぐさでも共感してあげることも重要です。

このようなコミュニケーションを患者さんやご家族に対してだけでなく、職員間でも充実させることで理想とするチーム医療ができると思います。

6月28日
メディポリス指宿

第2回 職員合同宿泊研修

今回のテーマ
チーム医療を支えるコミュニケーション
～患者さんと信頼関係を築くために～



講師
石本 田鶴子先生





職場紹介

NHO IBUSUKI MEDICAL CENTER



放射線科

診療放射線技師長 橋本 修



私たち放射線科は常勤の診療放射線技師4名と非常勤の技師1名の合計5名で勤務しております。一般撮影装置2台、ポータブル撮影装置、CT装置、MRI装置、X線TV装置、RI装置、心カテ装置それぞれ1台ずつ計8台の装置を使って診療を行っています。5名という人数で8台の装置を扱わなければならない日々奮闘の毎日です。時間外も常勤技師4名によるオンコール体制で対応しています。



最近、MRI撮影の一つであるDWIBS（全身拡散強調画像）を開始しました。全身のがんや炎症を一気に調べることができる検査です。よく知られているPET検査に比べ1/6程度の費用で受けることができます。検査時間も40分程度とPETと比べて気軽に受けることができる検査です。放射線を使用せず磁気を使った検査ですので被爆もありません。皆様も是非一度試してみませんか？

DWIBS 画像

人工透析室

臨床工学技士 田端 祐介



新病棟設立と同時に10床の人工透析室ができました。腎臓内科医師1名・泌尿器科医師1名・臨床工学技士2名・ローテーション看護師4名のスタッフで運用しています。

以前は入院患者さんのみでしたが新病棟になってから外来患者さんを受け入れて、現在8名の患者さんが週に3回治療を行っています。また、急患対応も行って、他院で重症化された患者さんや心疾患（心筋梗塞等）の受け入れも積極的に行っています。看護師はHCUの担当者と3病棟の透析経験者で構成されていますので、いつ何時も血液浄化に対応出来るよう実務・学習に励んでいます。



持続的血液濾過透析 (CHDF)



血液透析装置 (HD)

左の写真は通常の血液透析装置 (HD) で9台あり、残り1台は血液濾過透析装置 (HDF) となっています。右の写真は持続的血液濾過透析 (CHDF) 装置で、これは24時間かけて緩徐に濾過と透析を行う療法です。これ等の他にHCUで血液透析が行えるように給排水管を設置してあります。

～豆知識～

人工透析には水が必須です。1分間に500mlの透析液が流れますので4時間だと120Lの透析液が必要です。勿論透析原液を含みますが原水を濾過したり洗浄を行ったりを考えると、患者1人あたり約200L必要となります。

高校生 4 名が参加しました

ふれあい看護体験報告

令和元年 8 月 2 日 (金)



指宿医療センターでの実際の看護に触れ、親しみを持ってもらうために 1 日看護体験を行いました。

参加した高校生の感想

- 今まで大学や専門学校等のオープンキャンパスでしか看護の体験をする機会がありませんでした。病院では患者さんがいるからこそできる体験をすることができました。
- 患者さんと直接ふれあったりするのは初めてだったのでとても緊張しました。
- 足浴体験をしました。どのくらいの湯加減、力の強さが良いのか分からず、とても難しかったです。
- 他の人の髪を洗うのは初めてだったのでとても緊張しました。洗髪の体験で声をかけながらすることの大切さを学びました。
- 看護師さんが「大変なこともあるけれど、患者さんから元気をもらう」という言葉がすごく印象に残りました。
- 看護師さんや助産師さんは毎日いろいろな患者さんと触れ合うので大変だと思いました。しかし、やりがいをすごく感じると話され、それを足浴体験をしたとき肌で感じることができました。
- 赤ちゃんにミルクをあげた時は、小さく軽かったけど、人の命の重さも知ることができました。
- 実際入院している患者さんとお話することで、前よりも“看護師になりたい”という気持ちが強くなりました。
- 将来は患者さんから頼りにされる看護師になれるようがんばります。
- 将来、この病院で働くことを目標にがんばります！



担当したスタッフの感想

高校性は緊張しながらも看護師と一緒に笑顔で看護体験を行いました。自分の手でケアすることの難しさを感じながらも、患者さんから笑顔や感謝の言葉を頂き、やりがいのある仕事だと実感していました。

高校生の看護体験の様子から、私たち自身が看護のすばらしさをあらためて感じ、初心に戻れる機会となりました。



いつか一緒に働ける日がくることを願っています♡♡

教育担当師長：國生 道代





田舎医者の流儀 (105)・・・熱中症

不覚にも、熱中症になった。その日は30度越えの真夏日で、午前中から日差しが強かった。梅雨明けの日、秋咲く菊の剪定をやる予定にしていた。ぼさ菊の植え替えや剪定、その枝を挿し木したりした。草取りもあったので2時間半位の作業になった。終わったときは汗びしょりで、下着まで着替えた。その後は水分を多めに取り、冷房の効いた小屋でゆっくり休んだ。

その日は午後3時から会議の予定があった。自宅に帰り、シャワーを浴び、着替えをして会議に臨んだ。この間は特に何の症状もなかった。会議が終わり、自宅に帰ったらなんとなく具合が悪く、体がだるくて仕方がない。その後は予定がなかったので、ゴルフの練習にでも行こうと思っていたがとてもそれをする元気がない。そこで熱中症だなと気づいた。冷房の効いた部屋で水分と塩分を取り、休んで夜にはなんとか回復した。

それ程長い時間の作業ではなく、水分も十分取っていた（後で考えると塩分の摂取は少なかった）、経験的にこれ位のことでへばったことはなかったので、熱中症症状は意外な感じであった。しかし、75歳という未知の年齢に踏み込んでいるので、今までの経験がそのまま通用しないのだろう。こんな局面が増えてくると思われる、それを受け入れ、生活する知恵が必要になるのだろう。

それにしても、日本列島は連日猛暑が続き、熱中症警報が毎日の如く出されている。フランスのパリは40度越えを記録し、ヨーロッパ全体が猛暑と干ばつに襲われているという。温暖化は猶予できない状況になってきている。国連の気候変動に関する政府間パネル（IPCC）という公の団体が出す温暖化の警告は気象学者の出した「査読済みの権威ある学術論文」を精査し、確かな事実に基づいて作成されている。一部の評論家・学者などの温暖化を否定する偏った意見に惑わされてはならない。

しかし、その対策は経済等への悪影響が強調され遅々として進まない。地球の未来が危ないのに、今の生活の維持に主眼が置かれ、未来の危機に対しては頼かむりしている。「デモクラシーの平等化の原理は人々をバラバラにして個人主義に陥らせ、自分と家族の私的世界に閉じ込め共同の利益への関心を薄めてきた」（デモクラシーの宿命・・・歴史に何を学ぶのか 猪木武徳 中央公論新社）。我々が未来に責任を持つ政治家を選んでいないツケが表れ始めている。

暑さ対策で、昨年から日傘を使っている。直射光を避けられるので、気に入っている。



外来診療担当医一覧

令和元年10月1日現在

診療科等		月	火	水	木	金	備 考
循環器内科	午前	鹿 島	吉 重	鹿 島	松 本 川 畑	鹿 島 吉 重	
総合診療内科	午前	松 本	花 田	中 村	花 田	中 村	
消化器内科	午前	山 筋	(休 診)	原 口 森内 (肝内)	大 重	山 筋	肝臓内科は、28番診察室にて行います。
小 児 科	午前	相 星	相 星	相 星	相 星	相 星	
	午後 外来 予防接種 健診	荒 武 西 藤	荒 武	西 藤	西 藤	荒 武 西 藤	午後診療受付 月・火・木・金曜日 14～16時 水曜日 15時～16時 予防接種 (毎週月曜・水曜・金曜日) 受付 13時30分～14時30分 健診 (要予約) 受付 13時30分～14時30分
外 科	午前	(手術日)	宮 菌 肥 後	宮 菌 肥 後	(手術日)	(手術日)	金曜は予約患者のみの診察となります。
泌尿器科	午前	川 原	(手術日)	川 原	川 原	川 原	
腎 臓 内 科	午前		古 城		古 城		15番診察室にて診察します。
産 婦 人 科	午前	大 神 濱 崎	大 神 濱 崎	(手術日)	大 神 濱 崎	大 神 濱 崎	1ヶ月健診 (月・金曜日: 要予約) 診療受付 母親 12時～13時、新生児 13時～14時
	午後	大 神 濱 崎	大 神 濱 崎 助産師 母乳外来	助産師 母親学級	大 神 濱 崎 助産師 母乳外来	(手術日)	午後診療受付 (水・金曜日以外) 14時～15時 (再診のみ) 母乳外来 (毎週火・木曜日) 母親学級 (毎月第2・3水曜日)
眼 科	午前	尾 辻	尾 辻	尾 辻	尾 辻	尾 辻	月曜・火曜・水曜は午後から手術のため受付は午前10時までとなります。 木曜・金曜の午後は特殊外来 (視力検査、レーザー治療、造影検査、硝子体注射など)
	午後	(手術日)	(手術日)	(手術日)	(特殊外来)	(特殊外来)	
専 門 外 来	午前	呼吸器内科			呼吸器外科		呼吸器内科 毎週月曜日 予約制 呼吸器外科 毎月第2・4木曜日 予約制 (午前診療のみ) 小児循環器 毎週月～金曜日 予約制 (14時～15時) 小児慢性疾患 毎週月～金曜日 予約制 (14時～15時) もの忘れ外来 毎週水曜日 予約制 (14時～16時)
	午後	小児慢性疾患 小児循環器	小児慢性疾患 小児循環器	もの忘れ外来 小児慢性疾患 小児循環器	小児慢性疾患 小児循環器	小児慢性疾患 小児循環器	
内 視 鏡 検 査		原 口	山 筋 原 口	山 筋	藤 井 山 筋	赤 崎 原 口	
緩 和 ケ ア 外 来				要 予 約			随時予約受付

- 受付時間 午前8時15分～午前11時00分
- 診療時間 午前8時30分～午後17時15分
- 休診日 土・日・祝祭日・年末年始 ※急患の方は随時受付いたします。
- 電話番号 0993-22-2231

面会時間 平日は午後2時から8時まで
土曜、日曜及び祝祭日は
午前11時から午後8時まで

発行：独立行政法人国立病院機構 指宿医療センター
〒891-0498 鹿児島県指宿市十二町4145番地
TEL：0993-22-2231 (代表)
FAX：0993-22-2772 (地域医療連携室)
URL：https://ibusuki.hosp.go.jp
印刷：隴文社印刷株式会社

